

# 時制 発展

文法・語法上の誤りのある箇所を1つ選びなさい。

- My grandmother ① turns 100 years old and we had a big birthday party to ② celebrate her long life with her ③ close friends and ④ family .

(学習院大)

- ① [校正用: true]
- ② [校正用: false]
- ③ [校正用: false]
- ④ [校正用: false]

解答：① → turned

## 【設問の解説】

「祖母が100歳になり、私たちは彼女の親しい友人や家族と長寿を祝うために盛大な誕生日パーティーを開いた。」

we had a big birthday partyの動詞hadに注目。

いくつかの連続して起こった **過去の出来事を時間の順序に述べる** ときは、どの動詞もふつう **過去形** で表す。本問は、「祖母が100歳になった」→「誕生日パーティーを開いた」という内容。厳密に言えば、祖母が100歳になったのは誕生日パーティーよりも前の過去だが、起こった順に述べているので過去完了では表さずに過去形で表すことに注意。

②は目的を表す不定詞の副詞的用法「～するために」として使われており、celebrateは他動詞として目的語をとれる。③は「親しい」という意味の形容詞。④は集合名詞で、本問の文脈では複数形にしない。

文法・語法上の誤りのある箇所を1つ選びなさい。

- Japan ① has become the world's first fully ② modernized non-Western country ③ during the second half of ④ the twentieth century .

(学習院大)

- ① [校正用: true]
- ② [校正用: false]
- ③ [校正用: false]
- ④ [校正用: false]

解答：① → became

【設問の解説】

「日本は20世紀の後半に世界で初めて、近代化をはたした非西欧国になった。」

文の終わりにあるduring the second half of the twentieth century「20世紀の後半に」は過去を表す語句。本問は、過去の出来事を述べているので、動詞は過去形で表す。

②は「近代化した」という意味の過去分詞で、後ろの名詞countryを修飾している。③は「～のあいだに」という意味の前置詞。④は「20世紀」の表し方だが、序数を使うので定冠詞theが必要。なお、「1900年代」と言いかえるときはthe 1900sまたはthe nineteen hundredsとなる。

空欄に適する語句を選びなさい。

- As soon as you [            ] reading the book, I'd like you to return it to me.

(－)

- ① will finish [校正用: false]
- ② finished [校正用: false]
- ③ will have finished [校正用: false]
- ④ have finished [校正用: true]

解答：④

【設問の解説】

「その本を読み終えたらすぐにぼくに返してもらいたい。」

**as soon as** S V 「～したらすぐに」は、**時・条件を表す副詞節**なので、未来のことでも現在形で表す。これと同じように、**未来の完了を表す内容**でも**現在完了**で表すことに注意。

空欄に適する語句を選びなさい。

- Mark, I think you're [            ] rather arrogant in your speech.

(-)

- ① be [校正用: false]
- ② to be [校正用: false]
- ③ being [校正用: true]
- ④ been [校正用: false]

解答：③

【設問の解説】

「マーク、きみの話し方はいくぶん横柄になっていると思うんだけど」

〈be being + 形容詞〉で**一時的な状態**を表し、「いつもとちがって～だ」という意味を表す。you're being rather arrogantは「いつもとちがって今はちょっと横柄だ」という意味になる。習慣的な状態を表す現在形とのちがいを確認しておこう。

Emily is kind to me. (エミリーは〔いつも〕ぼくに親切だ。)：習慣的

Emily is being kind to me today. (エミリーは今日はやけにぼくに親切だ。)：一時的

文法・語法上の誤りのある箇所を1つ選びなさい。

- I can't ① believe that ② by October ③ this year we ④ have been to fifteen different countries.

(－)

- ① [校正用: false]
- ② [校正用: false]
- ③ [校正用: false]
- ④ [校正用: true]

解答：④→ will have been

【設問の解説】

「今年の10月には私たちが行ったことのある国が15か国になるなんて信じられない。」  
that節内のby October this year「今年の10月（まで）には」は、未来の一時点を表す副詞句。未来の完了を表す内容なので、**未来完了** will have doneで表す。will have been to ～「～に行ったことがあることになるだろう」という意味になる。現在分詞have beenのままでは「（今のところ）15か国に行ったことがある」という意味になり、文意が通らない。

ここに参考書リンクが入ります